U.S. Indicators

発表日:2020 年 6 月 17 日(水)

米国ロックダウン解除でも5月の生産は鈍い回復

～今後回復傾向を辿るもペースは抑制される可能性～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治(TEL:03-5221-5001)

米国の生産活動は、新型コロナウイルスのパンデミックを背景とした世界経済の縮小、サプライチェーンの毀損、工場での感染・感染防止、需要の減少を受けた操業停止の広がり、原油価格の急落による石油探査・掘削の減少によって、４月にかけて過去に例のない落ち込みとなった。その後、４月末から５月 20 日までに全米 50 州で行動制限が緩和され、工場も再開されたこと等から、米国の生産活動は５月に回復し始めた。

５月の鉱工業生産は、工場の操業再開を受け前月比＋1.4%（４月同▲12.5%）と増加に転じた。しかし市場予想同＋3.0%を下回ったうえ、12－４月で 1.3%ｐ下方修正されており、弱い回復にとどまっている。公益が工場の稼働率低下等により前月比▲2.3%（４月同＋0.1%）と減少に転じたほか、鉱業が原油価格の下落を受けた石油・ガス掘削の過去最大（▲36.9%）の落ち込みによって前月比▲6.8%（４月同▲6.1%）と減少幅を拡大した。また、製造業が前月比＋3.8%（４月同▲15.5%）と増加に転じたが、市場予想同＋5.0%を下回ったうえ、12－４月で 1.6%ｐ下方修正されるなど、回復力の弱さが示された。

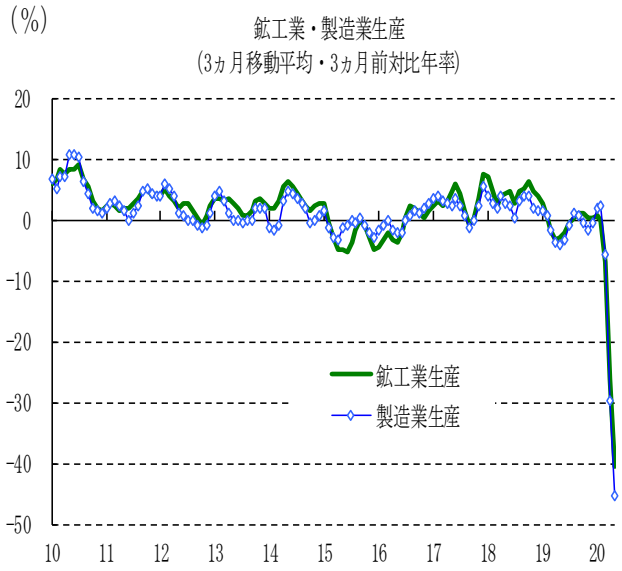
前月比で増加幅が最大だったのは、４月に大幅に落ち込んでいた自動車。自動車が前月比＋120.8%と過去最大の増加となったほか、アパレルが同＋20.0%、繊維が同＋10.9%、プラスチック・ゴムが同＋9.6%、家具・同関連製品が＋9.4%、印刷・同サポートが同＋9.0%、非鉄が同＋8.9%、航空宇宙・その他輸送機器が同＋8.1%と高い伸びとなった。ただし、３、４月の落ち込みを取り戻せたのは自動車のみ。前月比で縮小を続けた業種は、一次金属、一般機械、コンピューター・電子、紙パの４業種となった。

３ヶ月移動平均・３ヶ月前対比年率では、鉱工業生産が▲40.6%（前月▲26.1%）、製造業生産が▲45.5%（前月▲29.7%）とともにマイナス幅を拡大した。また、前年比では鉱工業生産が▲15.3%、製造業が▲16.5%と大幅な減少を続けた。

鉱工業の設備稼働率は、64.8%（前月 64.0%に下方修正）、製造業は 62.2%（前月 60.0%に下方修正）とともに小幅上昇にとどまった。

今後の生産活動は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための規制の段階的な緩和を受けた需要の回復により、前月比で拡大すると予想される。ただし、新型コロナウイルスの安全な治療薬やワクチンの開発・生産には時間がかかるなか、新型コロナウイルスのパンデミックが続くこと、新型コロナウイルスの感染力が強いことから、経済活動が再開されてもソーシャルディスタンスを取る必要がある。このため、長期間に亘って経済活動は制約を受けるとみられ、生産活動の回復力も制限される

公算が大きい。



(出所) FRB

(出所) FRB

鉱工業生産

	鉱工業生産		製造業 (NAICS)	鉱業	公益	ハイテク関連	除ハイテク関連	自動車関連	設備稼働率 全産業	製造業 (SIC)	生産能力
19/05	+0.2	(+1.7)	+0.1	▲0.3	+1.9	▲0.4	+0.1	+2.4	+77.8	+75.4	+0.2
19/06	+0.0	(+1.0)	+0.6	+0.4	▲4.2	+1.2	+0.6	+2.8	+77.7	+75.7	+0.2
19/07	▲0.2	(+0.4)	▲0.4	▲2.2	+4.4	+0.9	▲0.5	+0.9	+77.4	+75.3	+0.2
19/08	+0.7	(+0.3)	+0.6	+2.3	▲0.6	+1.6	+0.6	▲1.2	+77.8	+75.7	+0.2
19/09	▲0.3	(▲0.2)	▲0.6	▲0.1	+1.4	+0.1	▲0.6	▲5.9	+77.4	+75.1	+0.2
19/10	▲0.4	(▲0.8)	▲0.6	▲0.2	+0.3	+0.4	▲0.6	▲5.6	+77.0	+74.6	+0.2
19/11	+0.9	(▲0.4)	+0.9	▲0.6	+3.0	+1.9	+0.9	+12.2	+77.6	+75.2	+0.2
19/12	▲0.4	(▲0.8)	+0.2	+0.9	▲5.7	+0.3	+0.2	▲5.0	+77.2	+75.3	+0.2
20/01	▲0.4	(▲0.8)	▲0.1	+1.2	▲4.7	+0.9	▲0.1	+2.2	+76.8	+75.1	+0.1
20/02	+0.1	(▲0.2)	+0.0	▲1.6	+3.6	▲1.7	+0.2	+3.2	+76.8	+75.1	+0.1
20/03	▲4.6	(▲4.9)	▲5.3	▲1.9	▲3.1	▲0.6	▲5.2	▲30.0	+73.2	+71.1	+0.1
20/04	▲12.5	(▲16.2)	▲15.5	▲6.1	+0.1	▲4.2	▲15.4	▲76.5	+64.0	+60.0	+0.1
20/05	+1.4	(▲15.3)	+3.8	▲6.8	▲2.3	▲0.7	+3.7	+120.8	+64.8	+62.2	+0.1

(注)ｶｯｺ内は前年比

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。